

学位被授与者氏名	黄 莉莉 (こう りり)
論文題目	日本の農産物保護制度が日中貿易に与える影響 －「ポジティブリスト制度」を中心に－
論文審査結果の要旨	<p>黄莉莉氏の論文は、貿易の技術的障害の一つである日本のポジティブリスト制度について、丹念に文献を調査し、理論・実証面の両方から検証した意欲的な論文である。</p> <p>ポジティブリスト制度に関して、理論・実証的に分析された論文は国内外でまだ少ないといえる。本論文は中国からの農産物輸入貿易に焦点をあて、当制度実施の厚生効果の余剰分析を行い、輸入貿易量の変動要因を品目別に丁寧に検証した。氏の論文は、今後の日中農産物の貿易摩擦問題、農産物貿易の制度設計などに政策的なインプリケーションを与える研究と考えられる。</p> <p>審査委員からのコメントのなかで、時間的なラグや短期間の経済ショックの存在が指摘され、ラグ変数やリーマンショックのダミ変数を入れて分析すると、説明力が上がり、改善の余地があると考えられる。また、理論分析では、需要・供給曲線のシフトの説明が不十分な点があり、需給の弾力性の変化を加えれば、モデルを精緻化することができる。以上の改善すべき点が散見されるものの、修士論文として完成度が良好で、学位取得に十分な内容であると判断した。</p> <p>令和2年2月28日(金)に、北九州市立大学北方キャンパス本館 B-302 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(国際学)として十分な内容であると判定した。</p>